

一般質問

ズバリ

ここが聞きたい

一般質問は、3月10日から11日の2日間行われ、21項目について11人の議員が質問しました。質問と答弁の内容についてお知らせします。

問 急病の子供が安心して受診できるように

答 両親へ救急時の対応について指導強化する

問 去年9月一関市で赤ちゃんが夜急病になり、たらい回しにされ死亡しました。そこでお伺いします。

(1) みやぎ県南中核病院ができたが、仙南医療圏に小児科医は何人いるのか。
(2) 一関市医師会は連絡マニュアルを作成したが、柴田町も医師会に作成を呼びかけてはどうか。

(3) 「救急の連絡先をシール等にして配ってほしい」との住民の要望があるが、できることから実施するのか。

(4) 柴田町も市民団体と共に地域の小児医療体制を調べ、県に更に充実を訴えるべきではないか。

(5) 親への講習会の開催は。

答 滝口町長 (1)小児科専門医は診療所3名、病院4名の計7名です。

(2) 連絡マニュアルについては、医師会のみやぎ県南中核病院と白石刈田病院が二次医療に当たっているので、作成する考えがないそうです。

(3) 健診時などに救急時の対応や病院の連絡先など、説明や資料の配布をし

たいと思います。

(4) 仙南地域医療対策協議会や仙南町村会を通じ、県や国に要望します。

(5) 健診などで事故防止のパンフレットを配り、注意を呼びかけています。15年度は講習会を開催します。



みやぎ県南中核病院の外来受付

舟山 彰 議員